

2025 年 5 月 14 日

報道関係各位

GMO インターネット株式会社

GMO インターネット、「GMO GPU クラウド」の追加投資決定 ～NVIDIA H200 Tensor コア GPU 追加導入により AI 開発向け計算資源を増強～

GMO インターネットグループの、GMO インターネット株式会社（代表取締役 社長執行役員：伊藤 正 以下、GMO インターネット）は、生成 AI 向け GPU クラウドサービス「GMO GPU クラウド」の追加投資（約 15 億円）を決定しましたので、お知らせいたします。

「GMO GPU クラウド」は、NVIDIA H200 Tensor コア GPU（以下、NVIDIA H200 GPU）を搭載した国内最速^(※1)の商用向け GPU クラウドサービスです。2024 年 11 月のサービス開始から、ロボット開発や自動運転 AI など、多くの AI 開発基盤として採用されており、今後もさらなる需要の拡大が見込まれることから、追加の計算資源の導入を決定しました。

今回は、NVIDIA H200 GPU を 256 基追加し、設備の稼働は 2025 年第 4 四半期（10 月～12 月）を予定しています。

(※1) 2024 年 11 月 22 日時点の国内商用向けクラウドサービスとして当社調べ（参考：「GMO GPU クラウド」世界のスーパーコンピュータランキング TOP500 に初ランクイン <https://group.gmo/news/article/9266/>）



【背景】

近年、企業による独自 LLM（大規模言語モデル）の開発や、産業分野における AI およびロボティクスなどの急速な進化に伴い、高度な演算処理を可能にする大規模な計算資源の需要が高まっています。

GMO インターネットは、2024 年 4 月 15 日に経済安全保障推進法に基づく特定重要物資「クラウドプログラム」^(※2)の供給確保計画に関する経済産業省の認定を受け、2024 年 11 月 22 日からクラウド事業者として、国内最速で NVIDIA H200 GPU を採用したサービスを提供しています。

「GMO GPU クラウド」は日本電気株式会社、一般社団法人 AI ロボット協会(AIRoA)^(※3)、自動運転開発のチューリング株式会社^(※4)をはじめ、複数の企業・研究組織に採用されています。特に、LLM 開発や

高精度の推論処理、ロボティクス分野における高度かつ複雑な計算要件においては、「GMO GPU クラウド」の強みである、マルチノードに最適化されたクラスタ構成の高性能 GPU 環境が不可欠であり、その需要は急速に高まっています。

当社はこうした需要増加に応えるため、NVIDIA H200 GPU を追加導入し、国内の次世代 AI 開発環境の強化に貢献してまいります。

(※2) 経済安全保障推進法に基づく「特定重要物資の安定的な供給の確保」について：

https://www.meti.go.jp/policy/economy/economic_security/cloud/index.html 申請時は GMO インターネットグループ株式会社に申請し、現在は GMO インターネット株式会社に事業を継承・運営しています。

(※3) AI ロボット協会 (AIRoA) の次世代ロボット開発基盤として「GMO GPU クラウド」の正式採用が決定：

<https://group.gmo/news/article/9495/>

(※4) 「GMO GPU クラウド」がチューリングの自動運転向けマルチモーダル生成 AI 開発基盤に採用：

<https://group.gmo/news/article/9501/>

【追加投資の内容】

今回の追加投資では、以下の設備投資を実施いたします。

- ・ 導入 GPU：NVIDIA H200 Tensor コア GPU・256 基
- ・ 投資金額：約 15 億円
- ・ 導入時期：2025 年第 4 四半期（10 月～12 月）予定

【GMO インターネット株式会社 代表取締役 社長執行役員 伊藤 正のコメント】

当社は、「GMO GPU クラウド」において、これまで培ってきた大規模インターネットインフラの開発力と運用ノウハウを活かし、お客様にとって最高の AI 開発基盤の提供に注力してまいりました。実際に、本サービスをご利用いただいているお客様からは、圧倒的なパフォーマンスを発揮できた点を高く評価いただいております。また、PaaS として最適化された環境を即日ご提供することで、お客様は煩雑な環境構築を省き、すぐに開発に専念いただける点も大きな価値となっています。

今後も AI 開発者の皆様に最高の基盤を提供し続けることで、日本の AI 産業の発展に貢献してまいります。

【今後の展開】

当社は約 30 年間にわたり「インターネットインフラ事業」に取り組んできました。その中で培ってきた開発力や大規模な運用実績、そして豊富な経験を活かし、AI の基盤となる先進的な計算資源を提供しています。

今回の追加投資により、幅広い産業分野における AI・ロボティクスの活用を促進するとともに、日本国内の AI 研究開発の加速と、国際競争力の強化に貢献してまいります。

当社は、「GMO GPU クラウド」を通じて、日本の AI 開発エコシステムの発展と、国内企業による AI を活用したイノベーションの創出を力強く支援してまいります。

【「GMO GPU クラウド」について】

「GMO GPU クラウド」は、「NVIDIA H200 Tensor コア GPU」を搭載し、国内初となる高速ネットワーク「NVIDIA Spectrum-X」と高速ストレージを組み合わせることで、マルチノード構成において、国内商用クラウド最速の性能を誇る高性能 GPU クラウドサービスです。2024 年 11 月に公表された世界スーパーコンピュータランキング「TOP500」で世界 37 位・国内 6 位にランクインし、商用クラウドとして国内

最速の性能を誇ります。マルチノード構成時の圧倒的なパフォーマンスと安定性により、大規模言語モデル（LLM）の学習やマルチモーダル AI の開発など、高度な AI 開発に最適な環境を提供します。

【GMO インターネット株式会社について】

GMO インターネット株式会社は、GMO インターネットグループのインターネットインフラ事業と広告・メディア事業の強みを融合すべく、2025 年 1 月 1 日に新体制で始動しました。

インターネットインフラ事業の強固な収益基盤と、インターネット広告・メディア事業のそれぞれの強みを最大限に活かし、「すべての人にインターネット」というコーポレートキャッチのもと、関わるすべての方に「笑顔」と「感動」をお届けし、AI で新たな未来を創る価値創造に挑戦してまいります。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネット株式会社

広報担当 福井

TEL : 090-5313-9226

お問い合わせ :

<https://internet.gmo/contact/press/>

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 小犬丸

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ :

<https://www.group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO インターネット株式会社】（URL : <https://internet.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネット株式会社 （東証プライム市場 証券コード：4784）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 伊藤 正
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ドメイン登録・販売（レジストラ）事業 クラウド・レンタルサーバー（ホスティング）事業 インターネット接続（プロバイダー）事業 ■インターネット広告・メディア事業
資 本 金	5 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 （東証プライム市場 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円